

さるるがわ
猿留川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～風極が生んだ景勝と漁場のまち“えりも町”を守る治水対策の推進～

水害の激甚化・頻発化に備えるため、猿留川水系では、えりも町の市街地等を洪水から守るために「流域治水プロジェクト」として以下の取り組みを推進していくことで、浸水被害の防止・軽減を図る。



■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 河道掘削、樹木伐採
- 森林整備
- 治山対策

■ 被害対象を減少させるための対策

- まちづくり等での活用を視野にした多段的な浸水リスク情報の検討
- 河川掘削土を活用した低地等の嵩上げ検討

多段的な浸水リスク情報の検討

低地等の嵩上げ検討

水位計による河川情報の提供

防災資材備蓄の検討・整備

水害リスク空白域の解消

防災教育の推進

防災資材の備蓄

高潮浸水シミュレーションの実施・公表

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 危機管理型水位計による河川情報の提供
- 防災教育の推進
- 河川管理施設の早期復旧に備えた防災資材備蓄の検討・整備
- 防災資材の備蓄
- 高潮浸水シミュレーション（想定最大規模）の実施・公表
- 水害リスク空白域の解消に向けた取組



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。
※治山対策・森林整備については、複数箇所を計画・実施しているため、流域内の代表箇所を明示している。

さるるがわ
猿留川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】
 ～風極が生んだ景勝と漁場のまち“えりも町”を守る治水対策の推進～

猿留川水系では流域全体を俯瞰的にとらえ、地域の産業と住民の安心・安全を確保するため、胆振総合振興局及び日高振興局における取組はもとより、町とも協働しながら、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短期】主に市街地の浸水被害を防止・軽減するために河道掘削といった対策を推進する。

【中期】引き続き、市街地の浸水被害を防止・軽減するために河道掘削といった対策を推進する。

【中長期】森林の水源涵養機能の維持・向上のための森林整備・保全対策に継続的に取り組むこと等により、流域全体の安全度向上を図る。

【第1フェーズでの取組】

区分	対策内容	実施主体	工 程		
			短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	主に市街地を洪水被害から守るための河道掘削等	胆振総合振興局 (室蘭建設管理部)	堆積土砂除去、伐木維持等		
	森林の水源涵養機能維持・向上のための森林整備・保全対策	日高振興局 えりも町	植栽・間伐等の森林整備		
	山地災害から流域を守るための治山対策	日高振興局 えりも町	治山施設等の整備		
被害対象を減少させるための対策	河川掘削土を活用した低地等の嵩上げ検討	胆振総合振興局 (室蘭建設管理部)	低地等の嵩上げ検討		
	まちづくり等での活用を視野にした多段的な浸水リスク情報の検討	胆振総合振興局 (室蘭建設管理部)	浸水リスク情報の検討		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	危機管理型水位計による河川情報の提供	胆振総合振興局 (室蘭建設管理部)	危機管理型水位計による河川情報の提供		
	防災教育の推進	日高振興局	防災教育の推進		
	河川管理施設の早期復旧に備えた防災資材備蓄の検討・整備	胆振総合振興局 (室蘭建設管理部)	検 討	整 備	
	防災資材の備蓄、水防資機材の確保状況を情報提供	日高振興局	水防資機材について充実を図り、情報共有する		
	高潮浸水シミュレーション(想定最大規模)の実施・公表	胆振総合振興局 (室蘭建設管理部)	シミュレーションの実施・公表		
	水害リスク空白域の解消に向けた取組	胆振総合振興局 (室蘭建設管理部)	水害リスクの検討	水害リスクの周知等	

【第2フェーズに移行】
 気候変動を踏まえた
 更なる対策を推進

今後の事業進捗によっては、
 工程が変更となる場合がある。

さるるがわ
猿留川水系流域治水プロジェクト【参考】

～風極が生んだ景勝と漁場のまち“えりも町”を守る治水対策の推進～

治山対策（日高振興局、えりも町）



整備イメージ

民有林内における治山ダムの整備

森林整備（日高振興局、えりも町）



整備イメージ

民有林内における植栽の実施

まちづくり等での活用を視野にした多段的な浸水リスク情報の検討
（胆振総合振興局（室蘭建設管理部））

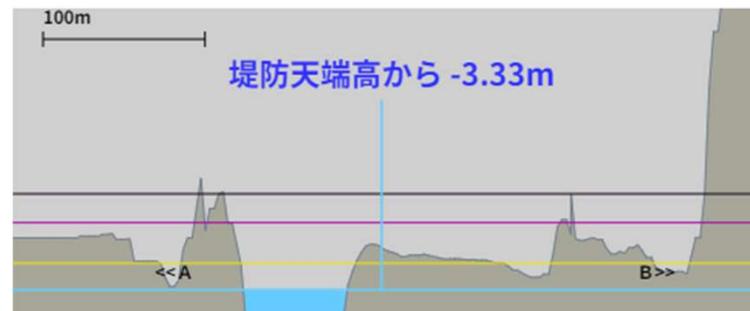


想定最大規模や計画規模のみならず、より高頻度で発生する降雨規模での洪水氾濫区域を検討する



まちづくりでの活用

危機管理型水位計による河川情報の提供
（胆振総合振興局（室蘭建設管理部））



危機管理型水位計による水位提供